

緑の風

JR東労組
NEWS



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union

2023年8月6日 No.18

原爆投下から78年 広島原爆の日

私たちはどう行動するか
問われている！

1945年8月6日、原子爆弾が世界で初めて広島に投下されました。一瞬で街が破壊されて約8万人もの人々が即死、そして生き残った方々も放射線による人体への影響に苦しめられてきました。

世界の核軍縮は一進一退を繰り返してきましたが、ロシアによるウクライナ侵攻によって、核兵器の使用が一気に現実味を帯びてきました。ロシア国内で核兵器を使用すべきとの強硬論が増えているほか、アメリカの核兵器を日本国内に配備する「核共有」を容認する動きも出てきており、人類の危機です。

日本は唯一の原爆被爆国にも関わらず、核兵器禁止条約には参加していません。しかし戦争になれば、労働者、特に社会インフラを担う私たちは戦時体制から逃れられないことは、ウクライナ戦争をみれば明らかです。

核兵器では何も解決しません。大切な人の命を守り、被害者にも加害者にもならないためにも、国会での改憲発議が可能になってしまった今、憲法9条「戦争の放棄」の大切さを考え行動しましょう。

戦争放棄を誓った憲法の原点に立ち返り、自分達ができることを考えよう！